

平成27年4月

## 平成27年度復興水産加工業販路回復促進事業 のご紹介

今般、東日本大震災の被災地における水産加工業の復興を支援することを目的としたコンソーシアム「復興水産加工業販路回復促進センター」（以下、「復興販路回復センター」という。）を4団体にて結成しました。

復興販路回復センターは、平成27年度水産庁補助事業「復興水産加工業販路回復促進事業」の事業実施主体となり、同事業を活用し、東日本大震災の被災地における水産加工業の販路回復に向けた個別指導、セミナー・商談会の開催、さらに販路回復に向けた取組を行う被災地の水産加工業者、流通業者、漁業者等（以下「水産加工業者等」という。）に対する支援を精力的に行ってまいります。

### ・事業概要

東日本大震災によって被災した水産加工施設の復旧は進んできた一方で、失われた販路の回復が課題となっています。このため、被災地の水産加工業の販路回復に向けて、水産加工・流通の各段階への個別指導、セミナー等の開催、水産加工業者等が行う販路の回復・新規創出等の取組に必要な加工機器の整備等を支援します。

### ・復興水産加工業販路回復促進センター構成員

全国水産加工業協同組合連合会、公益社団法人日本水産資源保護協会、一般社団法人大日本水産会、東北六県商工会議所連合会

### ・復興水産加工業販路回復促進指導事業

#### a) 販路回復促進指導事業

販路回復等の取組を行おうとする被災地の水産加工業者等に対し、適時に的確なアドバイス等を行う指導員を派遣し、販路回復等の取組を行うための案件ごとに助言・指導を行います。

#### b) 情報共有化構築事業

販路の回復・新規創出に資する諸情報の提供等を収集し、震災により失われた販路回復等のための情報共有を行うためのホームページを開設します。

#### c) 販路回復セミナー等開催事業

販路回復等を目的とするセミナー・シンポジウムや、商談力向上を目的とするより実践的な講習会の実施等を開催します。

d) 被災地水産物流通利用促進事業

販路回復を目的とした風評対策として、水産加工業者等が自ら商談・説明会等で水産物の安全性を説明するための講習会を実施し、セミナー等による情報発信の場・機会の提供及び国内外のメディアや消費者を巻き込んだ現地見学ツアーを実施します。

・水産加工業販路回復取組支援事業

水産加工業者等が実施する被災地の水産加工品の販路回復等に向けた取組を行う方に対して、当該取組の実証に必要な新商品の開発、加工機器の整備等の支援を行います。

各取組の詳細につきましては、復興販路回復センターホームページに掲載予定です。

●お問い合わせ先

復興水産加工業販路回復促進センター

代表機関 全国水産加工業協同組合連合会 杉浦、佐々木、大藤

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-5-4

人形町MS-2ビル 5階

TEL : 03-3662-2040 FAX : 03-3662-2040